

DAIGO

八代市立第五中学校
学校だより
令和6年5月23日
文責：校長



Dream (夢)・Advance (前進)・Innovation (創造)・Growth (成長)・Originality (自分らしさ)

学校教育目標：「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する教育～成長を実感できる学校～」

集団宿泊教室 ～成長への第一歩をあしきたで～

5月16日(木)・17日(金)の2日間、1年生が集団宿泊教室に行ってきました。出発式では「みつめる力・つなげる力・みとおす力」を身につけてきて欲しいと伝えました。(役割ややるべきことがしっかりとできているか、自分自身の言動を「みつめる力」。学級や学年の仲間、これまでの学びや気づきを「つなげる力」。次の活動やこれからの自分を「みとおす力」。)

入学から1ヶ月、少しずつ中学生らしくなってきましたが、この2日間で大きく成長してくれました。各クラスの実行委員のみなさんは出発・解散式等の進行や挨拶を立派に務めてくれました。他の生徒も一人一人がそれぞれの係の役割を責任持って果たしてくれました。時計を見ながら早めに行動したり、自主的に片付け等を手伝ってくれたりしました。ウォークラリーやプラホビーでは協力しながら活動する姿がたくさん見られました。集団行動コンクールの練習も積極的に取り組み、1時間で見違えるほど上達しました。一緒に施設を利用されていた他の学校の先生からは「あいさつがとてもいいですね。」とお褒めの言葉もいただきました。まさに、今回の集団宿泊教室のテーマである「成長への第一歩をあしきたで」を実現してくれました。1年生の頑張りは素晴らしかったです。

しかし、まだまだ課題もあります。これから始まる中学校生活で一つ一つ解決・克服し、さらに成長して行って欲しいと切に願います。

(写真は海の見えるデッキでの記念写真と清掃活動後に荷物をきれいに並べている様子です。)



子曰、過而不改、是謂過矣 ～過ちて改めざるを、これ過ちという～

今週、教室をまわっていると、3年生の国語の授業で孔子の「論語」の学習をしていました。古文・漢文をとおして昔の言語について学ぶと同時に、先人の知恵や考えを知ることができます。

儒学の創始者である孔子は「過而不改、是謂過矣」と言っています。「過ち(間違っただこと)をしたことを知っていながら改めようとしない。これが本当の過ち(間違い)ですよ。」という意味です。生きていれば人は失敗したり、間違っただことをしたりします。その時にしっかりと自分を見つめ、その過ちを正していけるかということが大切です。数千年前の孔子さんの言葉を真摯に受け止め、実践していきましょう。



6月の予定

- 4日(火) 前期中間考査～5日(水)
- 6日(木) わっごの会(2・3年生)、租税教室
- 10日(月) 教育相談～14日(金)
- 11日(火) 小中合同挨拶運動
- 13日(木) 生徒集会
- 15日(土) 八代中体連大会(野球・サッカー)
- 21日(金) 全国体力・運動能力・運動習慣調査
- 22日(土) 八代中体連大会～23日(日)
- 27日(木) 専門委員会
- 29日(土) 八代中体連大会(陸上)



来週の5月28日(火)は集団行動コンクールが行われます。毎日体育館からは元気のよい声が響いてきます。生徒同士がつながり、学級の団結力を高めていく取組にもなります。高田小学校の児童も見学にきます。カッコいい、素敵な五中生の姿を見せてください。期待しています

